

平成30年度 第3回 庄内PJ緩和ケアを学ぼう会アンケート 結果

- ◆日時 平成31年3月5日(火) 18:30~20:00 ◆会場 庄内病院 3階 講堂
 ◆参加人数80名 ◆アンケート協力者73名 (回答率91%)

【内容】

1. 事例・取り組み紹介

- ①「余命3カ月と宣告され、1人暮らしでも最後まで自分らしく生きた2年間」
 ~みんなの支えがあれば1人暮らしでも大丈夫~

一般社団法人鶴岡地区医師会 ケアプランセンターふきのとう
 管理者 主任介護支援専門員 森屋 美香 氏

- ②「薬剤師がいると楽！ 在宅緩和ケア」

篠田訪問薬局 薬剤師 篠田 太郎 氏

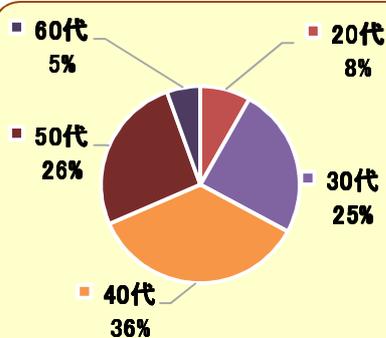
2. 講義「看取りのケア」

鶴岡市立庄内病院 緩和ケア認定看護師 上林 沙希子 氏

【1. あなたご自身について】

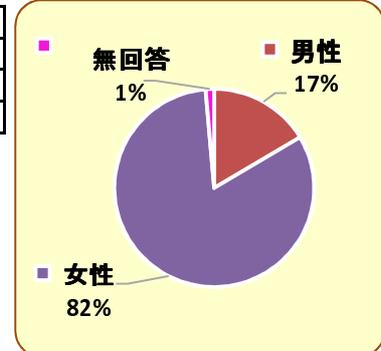
【年齢】

| | |
|-------|----|
| 20代 | 6 |
| 30代 | 22 |
| 40代 | 32 |
| 50代 | 26 |
| 60代 | 2 |
| 70代以上 | 0 |
| 無回答 | 0 |
| | 73 |



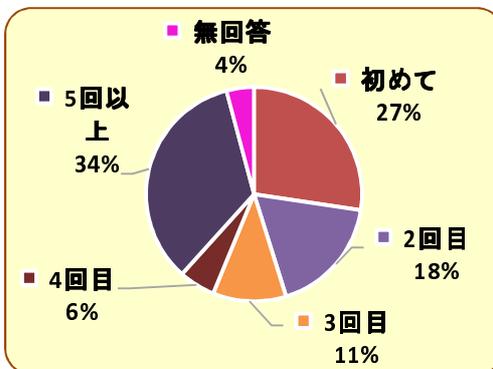
【性別】

| | |
|-----|----|
| 男性 | 12 |
| 女性 | 60 |
| 無回答 | 1 |
| | 73 |



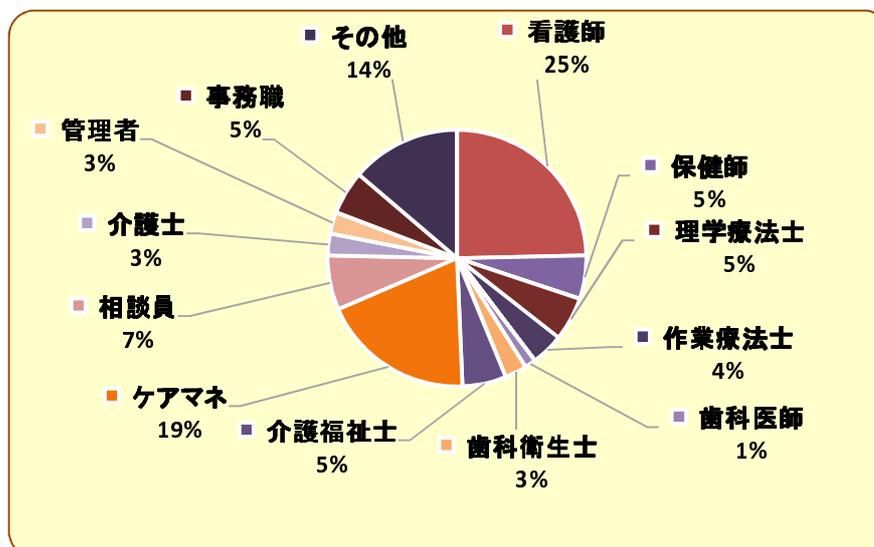
【参加回数】

| | |
|------|----|
| 初めて | 20 |
| 2回目 | 13 |
| 3回目 | 8 |
| 4回目 | 4 |
| 5回以上 | 25 |
| 無回答 | 3 |
| | 73 |



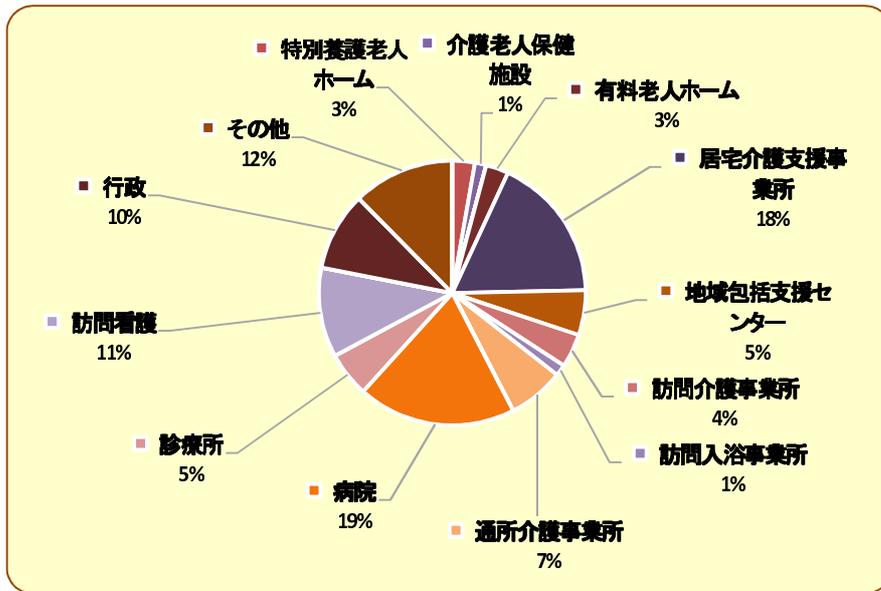
【職種】

| | |
|-------|----|
| 看護師 | 18 |
| 保健師 | 4 |
| 薬剤師 | 0 |
| 理学療法士 | 4 |
| 作業療法士 | 3 |
| 言語聴覚士 | 0 |
| 医師 | 0 |
| 歯科医師 | 1 |
| 歯科衛生士 | 2 |
| 栄養士 | 0 |
| 介護福祉士 | 4 |
| ケアマネ | 14 |
| 相談員 | 5 |
| 介護士 | 2 |
| 管理者 | 2 |
| 事務職 | 4 |
| その他 | 10 |
| 無回答 | 0 |
| | 73 |



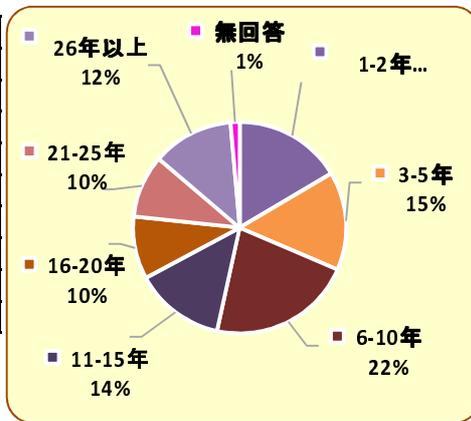
【勤務場所】

| | |
|------------|----|
| 特別養護老人ホーム | 2 |
| 介護老人保健施設 | 1 |
| グループホーム | 0 |
| 有料老人ホーム | 2 |
| 居宅介護支援事業所 | 13 |
| 地域包括支援センター | 4 |
| 訪問介護事業所 | 3 |
| 訪問入浴事業所 | 1 |
| 通所介護事業所 | 5 |
| 短期入所事業所 | 0 |
| 小規模多機能 | 0 |
| 病院 | 14 |
| 診療所 | 4 |
| 訪問看護 | 8 |
| 保険調剤薬局 | 0 |
| 行政 | 7 |
| 福祉用品 | 0 |
| その他 | 9 |
| 無回答 | 0 |
| | 73 |



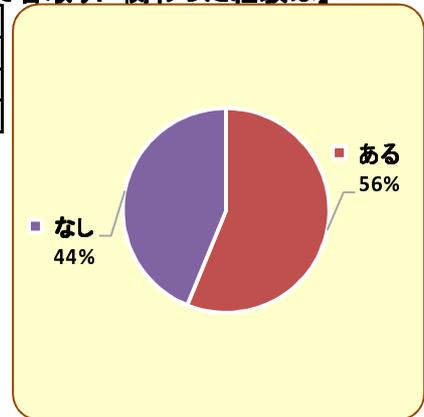
【経験年数】

| | |
|--------|----|
| 1年未満 | 0 |
| 1-2年 | 12 |
| 3-5年 | 11 |
| 6-10年 | 16 |
| 11-15年 | 10 |
| 16-20年 | 7 |
| 21-25年 | 7 |
| 26年以上 | 9 |
| 無回答 | 1 |
| | 73 |



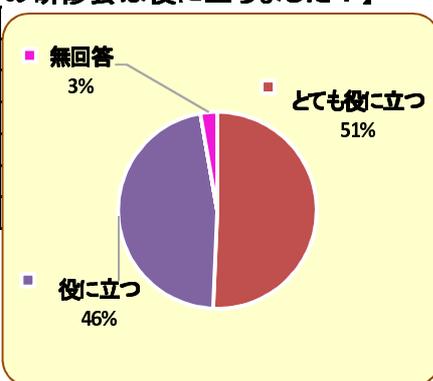
【職場で看取りに関わった経験は】

| | |
|-----|----|
| ある | 41 |
| ない | 32 |
| 無回答 | 0 |
| | 73 |



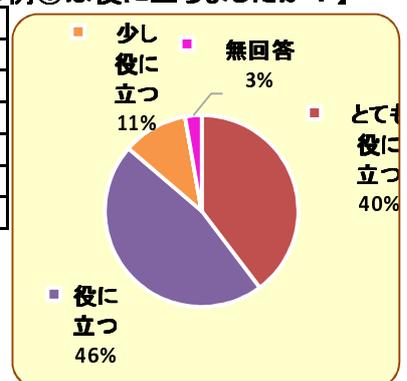
【2. この研修会は役に立ちました？】

| | |
|-----------|----|
| とても役に立つ | 37 |
| 役に立つ | 34 |
| 少し役に立つ | 0 |
| あまり役に立たない | 0 |
| 役に立たない | 0 |
| 無回答 | 2 |
| | 73 |



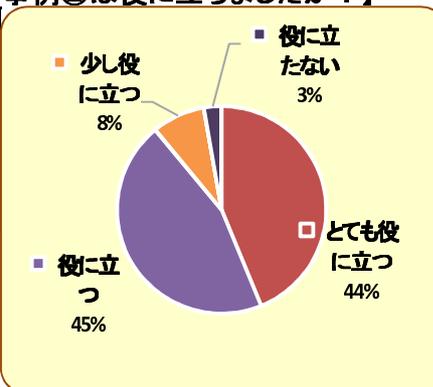
【3. 事例①は役に立ちましたか？】

| | |
|-----------|----|
| とても役に立つ | 29 |
| 役に立つ | 34 |
| 少し役に立つ | 8 |
| あまり役に立たない | 0 |
| 役に立たない | 0 |
| 無回答 | 2 |
| | 73 |



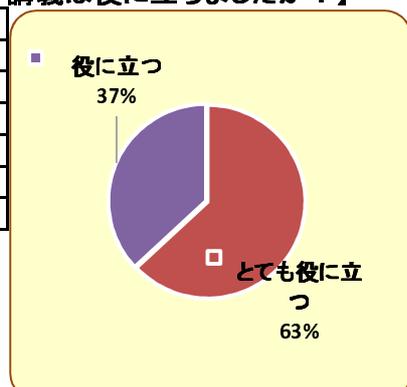
【4. 事例②は役に立ちましたか？】

| | |
|-----------|----|
| とても役に立つ | 32 |
| 役に立つ | 33 |
| 少し役に立つ | 6 |
| あまり役に立たない | 0 |
| 役に立たない | 2 |
| 無回答 | 0 |
| | 73 |



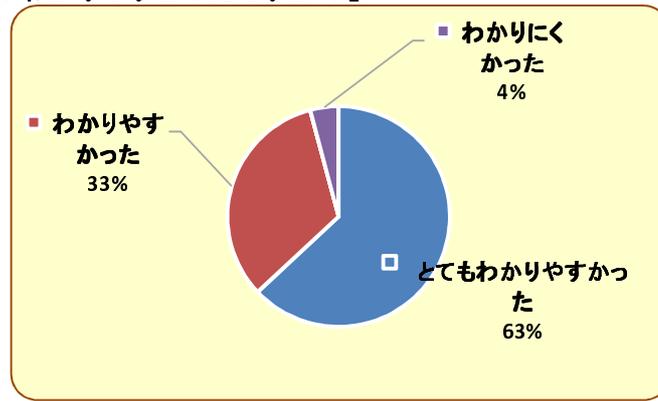
【5. 講義は役に立ちましたか？】

| | |
|-----------|----|
| とても役に立つ | 46 |
| 役に立つ | 27 |
| 少し役に立つ | 0 |
| あまり役に立たない | 0 |
| 役に立たない | 0 |
| 無回答 | 0 |
| | 73 |

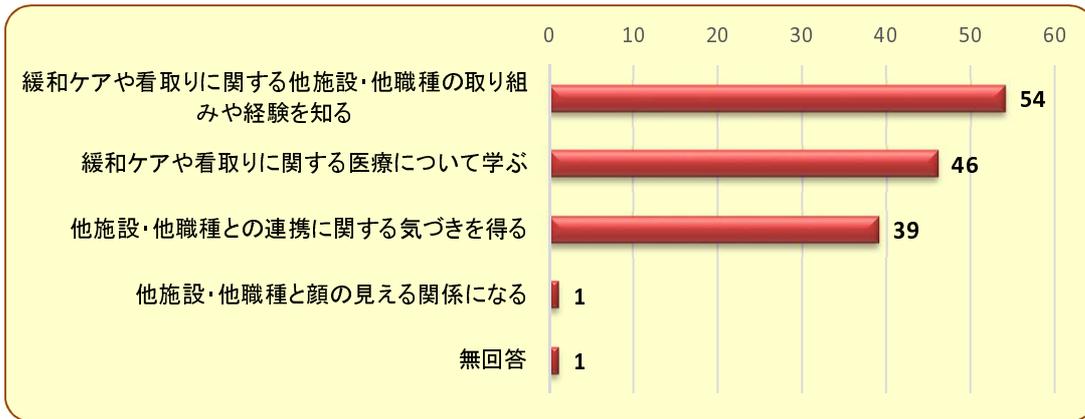


【6. 講義はわかりやすかったですか？】

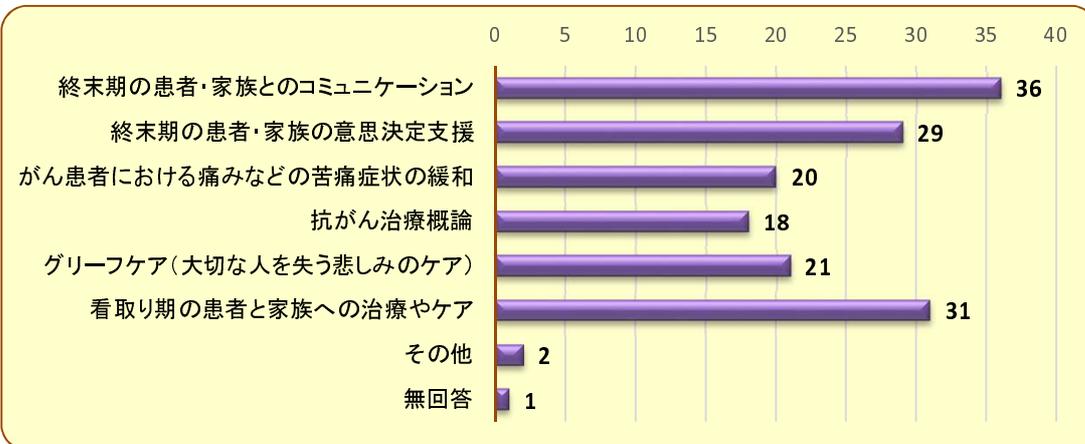
| | |
|-------------|----|
| とてもわかりやすかった | 46 |
| わかりやすかった | 24 |
| 少しわかりにくかった | 0 |
| わかりにくかった | 3 |
| 無回答 | 0 |
| | 73 |



【7. 「緩和ケアを学ぼう会」はあなたにとってどのように役立つと思いますか？(複数回答可)】



【8. 「緩和ケアを学ぼう会」について希望する講義内容を選んでください。(複数回答可)】

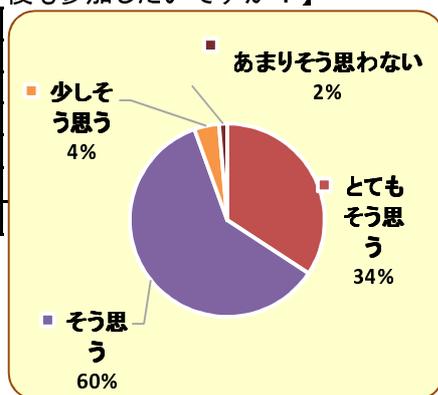


【9. 「緩和ケアを学ぼう会」の形式について希望する内容を選んでください。(複数回答可)】



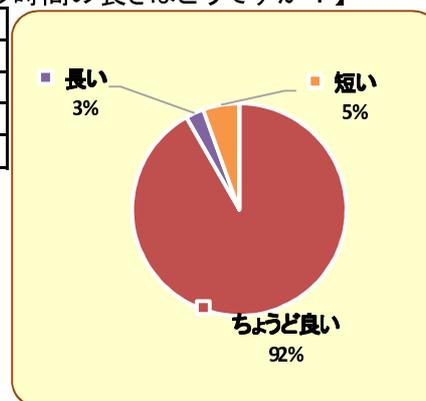
【10. この研修会に今後も参加したいですか？】

| | |
|-----------|----|
| とてもそう思う | 25 |
| そう思う | 44 |
| 少しそう思う | 3 |
| あまりそう思わない | 1 |
| そう思わない | 0 |
| 無回答 | 0 |
| | 73 |



【11. この会の時間の長さはどうですか？】

| | |
|--------|----|
| ちょうど良い | 67 |
| 長い | 2 |
| 短い | 4 |
| 無回答 | 0 |
| | 73 |



❁ご意見・ご感想など自由記述

- ◎ 福祉関係者に対して緩和ケアを学ぶ機会をつくっていただきありがとうございます。このような地域全体のレベルアップを庄内PJで取り組んでいただけると、現場の支援に活かせると思います。(40代 男性)
- ◎ この会をはじめ、様々な症例発表を聞いて、思うのはひとつも同じ事例や対応ではなく、この積み重ねが各自のアイテムや引き出しになっていくのだと思います。こうした新たなケースにめぐり合った時に、あれやこれや組み合わせてケアの組み立てを出来たらよいと思っています。本日大勢の方が、参加して頂けてうれしく思いました。もっと在宅施設の方にも看取りケアを実践して欲しいです。(50代 女性)
- ◎ とても勉強になりました。ありがとうございました。(40代 女性)
- ◎ 緩和ケアチームがそこまで細かい配慮をしてくれているとは思わなかった。(40代 女性)
- ◎ もう少しじっくり聞きたかった気がします。また参加します。ありがとうございました。(40代 女性)
- ◎ 看取りについて知識は少しありましたが、多職種の経験を聞く機会がなかったのでとても勉強になりました。これから看取りに携わることがあれば、参考にしていきたいと思っています。(30代 女性)
- ◎ 大変勉強になりました。ありがとうございました。(40代 女性)
- ◎ 多職種の取り組みを知ることが出来てよかったです。終末期の方と関わる機会は少ないですが、今回の内容を参考にしながらリハとしてどのよに関わっていけばいいのか考えていきたいと感じました。(30代 女性)
- ◎ 在宅支援に活かせる講義となっており、今後も多職種連携を行ってチームで関わっていくことの大切さを改めて実感しました。ありがとうございました。(40代 女性)
- ◎ ありがとうございました。講義形式で看取り治療等についてお願いしたいです。テーブルがあると助かります。すみません。(50代 男性)
- ◎ 患者さんや家族への段階的な関わりや、声かけなどの方法やポイントなどを知ることができ、とても勉強になりました。(30代 女性)
- ◎ 具体的に家族の支えとなるような視点や言葉かけについて、お話を聞くことができてよかった。専門的な治療はやはり医療職が役割が重要だが家族とのかかわり方、接し方の大切さをあらためて考えさせられた。(40代 女性)
- ◎ 大変わかりやすい内容でした。心に残るキーフレーズがいくつかありました。(60代 女性)
- ◎ 看取りの講義で「いつまでも手を握ってくれてありがとう」というご家族からの仕事は人を相手にする仕事でもあります、看取る仕事でもあるという事、再確認できました。訪問型の薬剤師さんの存在はとても高齢者にとって心強いと思います。ケアマネさんの事例報告もその人らしく生きてもらう事の大切さ、そのお手伝いをさせていただく職種として大変勉強になりました。貴重なお話、本当にありがとうございました。(30代 女性)
- ◎ 今、自分が取り組んでいる仕事とは直接関わりがなかったことなので詳しく研修することができてよかったです。自分のことや家族のことなど考えさせられました。(20代 女性)
- ◎ 施設(通所)経営者として伺いましたが、個人的に母87才が最後の時期に来ていて心から学ばせて頂きました。グループホームに入っていてここ2ヶ月位急激に褥瘡が悪化し、発熱や浮腫が出て本日、緊急搬送で入院しました。その際の10年以上お世話になった施設の対応に不満と疑問があり、講義にあったステップがまるで無かったせいだと思いました。私からはずっと意志表示していたから、今後全てに今日のことをいかしたいと思いました。(60代 女性)
- ◎ 看取り時のfaとの関わりが学べてとても良かったと感じました。(50代 女性)

- ◎ 今後増えるであろう一人暮らしの末期がん患者さんの在宅生活を見守ること、ケアマネさんの人生観が大きく左右すると思います。人生観についてももう少しふみ込んで学びあえたらと思います。この場合、医療・福祉の立場からだけでなく、そのような方が患者の家族になった場合のお気持ちも伺えたらありがたい。(50代 女性)
- ◎ 看取りに望む際の患者・家族の方へのケアの手法を具体的に教えて頂き大変勉強になりました。(40代 男性)
- ◎ 実際の経験事例等を聞くことができ、大変有意義な時間でした。今後も参加させて頂きたいと思います。(30代 男性)
- ◎ 住民講演している、人生会議の劇をみてみたい。(40代 女性)
- ◎ 自分や自分の家族の場合等を想像して大変勉強になりました。最後の和泉先生のチーム医療として、一人一人の振る舞いや言葉、関わりの細かい配慮の大切さも身にしみました。(50代 女性)
- ◎ 事例を聞けず残念。
 荘内病院では一生懸命、ケアしているようだが義父が内科で胃Caと診断され、外科へ入院した時“こんなんでOpe出来ませんよ”とDrに言われ、そのまま退院となった。理由は抗凝固剤をのんでるのに脳梗塞になったから。早期なのに、その後は何もしない、と言いそのままOpeはしないままだった。退院時、今後の話もなかった。こんなに一生懸命取り組んでるのになんだったんだらう、と思う。よその病院ならOpeしたのではないか。外科へ入院という指示での入院なのに、入院してからOpeできない、という対応はなんなんだらう？内科のDrはびっくりしていたばかりだった。(50代 女性)

